



「満開の桜の木の下で」

◇令和2年度の学校がはじまりました◇

山辺町新型コロナウイルス感染症対策本部の指示を受け、4月13日より5月10日まで臨時休校となりました。休校中は保護者の皆様、地域の皆様にご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。学校行事も、時機をとらえた活動が中止になったり延期になったりしたことで、何よりも子どもたちに相当な負担をかけてしまったのではないかと心を痛めていたところです。

学校は5月11日(月)より再開し、25日(月)からは小・中共に通常の授業、活動に入りました。児童・生徒が明るく元気な様子で学校生活をおくっており、胸をなで下ろしています。これからも「3密」を避け、感染の予防に努めながら、来年度の学校再編統合の準備を進めつつ、学習内容の積み残しがないように教職員が一丸となって指導に邁進していきます

なお、新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているため、今後も必要に応じて追加的な対応をお願いする場面があるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

毎日の生活の中で、子どもたちの「心」の成長が図られ、「学び」の力が伸びるよう、これからも精一杯努めてまいります。

学校の風景

◇さくやざわいのちの日◇

さくやざわいのちの日とは、作谷沢小中学校の仲間はもちろん、先生方、地域の方々や協力していただく方々と自分の“いのち”も含め、この地球に生きるすべての人々の“いのち”を大切に、みんながそれぞれの未来に向かって、いきいきと生きるための力をつけるためにいろいろな活動を行う日です。

さくやざわいのちの日の活動をきっかけにして、日頃から自他の“いのち”の大切さを考えて、自他のよさを認め合える作谷沢小中学校生を目指します。

月 日	内 容
5月22日(金)	田んぼの学校①(いのちを育てる:田植え)
7月27日(月)	親子で学ぶ「命の大切さを学ぶ教室」
10月 2日(金)	田んぼの学校②(いのちの収穫:稲刈り)
10月17日(土)	被爆ピアノ平和コンサート
10月30日(金)	田んぼの学校③(いのちをいただく:脱穀)

さくやざわいのちの日〈年間活動計画〉

◇◇さくやざわいのちの日「シンボルマーク」◇◇

昨年、小中生みんなが考えた「さくやざわいのちの日」に掲げるマークを今年もシンボルにして活動します。

デザインは、昨年度中学3年 樋口 海音 君、
彩色は、5年 吉田 碧 さんによるものです。



◇田んぼの学校(田植え)◇



さくやざわいのちの日の第1弾として5月22日(金)に田んぼの学校(田植え)を実施しました。今年も漆山正博さん(学校支援地域コーディネーター)を講師にお迎えして、小・中学生全員で苗を植えました。前日まで肌寒く、雨も降り、天候が心配されましたが、当日は時には青空ものぞくほどとなり、子どもたちは生き生きと活動することができました。秋の収穫がとても楽しみです。

◇わらびとり◇

今年は、新型コロナの影響で全員ではできませんでしたが、小学校や中学校に分散したり、各学年ごとに分散したりするなど、やり方や時間を工夫し、わらび採りを行いました。今年初めてのわら



び採りという子もいました。おいしそうなのらびを両手



いっぱい抱えて、うれしそうにっこり顔がとてもステキに輝いていました。みんなわらびが大好きです。